



愛南町長 清水 雅文 まさふみ

## 「永遠の名著」との出会い

新年明けましておめでとござ  
います。

町民の皆さまにおかれまして  
は、ご健勝にて輝かしい新春をお  
健やかに迎えのことと心からお  
慶び申し上げます。また、旧年中  
は町行政の各般にわたり、深いご  
理解と温かいご支援を賜り厚くお  
礼を申し上げます。

さて、昨年は、新元号「令和」  
の元年として、10月には天皇即位

礼正殿の儀が執り行われ、天皇陛  
下から、「国民の叡智とたゆみな  
い努力を希望する」というお言葉  
を頂きました。「叡智」の意味は、  
物事の本質を見通して考えること  
のできる優れた知恵ということ  
で、我が国の発展のために国民の  
叡智が必要であるとの内容であり  
ました。

本町におきましても、少子高齢  
社会や産業振興への対応などの課  
題があり、まさしく町民の皆さま  
の叡智を結集する形で課題解決を  
目指してまいりたいと考えており  
ます。

また、昨年は全国的に災害が多  
い年でありました。特に台風19号  
は、静岡県伊豆半島に上陸後、関  
東地方から福島県を縦断し、30を  
超える都府県に人的・住宅の被害、  
河川の堤防決壊・氾濫など多くの  
被害を発生させました。本町とし  
ても、この台風19号や全国各地の  
災害を他人事と考えず、備えを万

全にしていまいりたいと考えており  
ます。

その備えの一環として、今治市  
で9年間、危機管理専門官として  
勤務した元自衛官を防災対策課に  
配属し、体制を強化しました。今  
後は、町民の皆さまと共に防災意  
識の更なる醸成を図り、災害に備  
えてまいりたいと考えておりま  
す。

一方、喜ばしいニュースの中で、  
私が注目したものに、旭化成株式  
会社の吉野彰あきらさんのノーベル化学  
賞の受賞がありました。受賞の内  
容は、リチウムイオン電池の発明  
であります。吉野さんが化学に  
興味を抱いたのが、小学4年生の  
時に先生から薦められた「ロウソ  
クの科学」という1冊の本との出  
会いであり、吉野さんは、この本  
との出会いが「化学への興味の原  
点」と語っておられました。この  
「ロウソクの科学」は、2016  
年にノーベル生理学・医学賞を受

賞した大隈良典よしのりさんも影響を受け  
ており、「永遠の名著」と紹介し  
ていた記事もありました。

これらのエピソードは、感受性  
豊かな年齢に良い書籍との出会い  
が、いかに大切かを実感させるも  
のであり、その機会を提供する機  
能を有する図書館の必要性を改め  
て考えさせられるものとなりまし  
た。

本町におきましては、町村合併  
時の重点施策であります「図書館・  
住民集いの館」の建設計画がいま  
だ前を向いて進捗しております。せ  
ん。今年こそは、この建設計画を  
1歩でも2歩でも前へ進めてまい  
りたいと考えておりますので、町  
民の皆さまの一層のご理解、ご協  
力をよろしく願います。  
本年が、町民の皆さまにとりま  
しても、幸多き飛躍の年となりま  
すことを心からお祈り申し上げます。  
年頭のごあいさつといたします。



愛南町議会議長 内倉長藏ちようぞう

### ワンチーム、ワン議会

明けましておめでとうござい  
ます。

皆さまにおかれましては、希望  
に満ちた令和最初の新春をご健勝  
にて迎えられましたこと、議会将  
代表して心よりお慶び申し上げま  
す。日頃より議会活動ならびに町  
政に対し、深いご理解とご協力を  
賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の5月臨時会におきまし  
て、議員各位のご推挙を頂き、議

長に就任いたしました。その責任  
の重大さを痛感するとともに、議  
会の最大の責務である政策の最終  
決定と行財政運営の批判と監視を  
町民の皆さまの声を聞きながら進  
めてまいりたいと存じます。

さて、昨年を振り返りますと、  
千葉県をはじめとする関東から東  
北地方に及ぶ広範囲が豪雨災害に  
見舞われ多くの尊い人命や財産が  
失われました。地球温暖化の影響  
か、毎年のように甚大な被害をも  
たらす自然災害が頻発しておりま  
す。あらためて災害に強い町づく  
りの必要性を痛感しているところ  
です。

一昨年、西日本豪雨災害におい  
て南予地域の交通網が寸断した  
際、高速道路がいち早く回復し、  
援助活動や緊急物資の輸送など  
「命の道」としての中心的な役割  
を果たしたことで、信頼性の高い  
高速道路ネットワークの構築が急  
務であると議員一同痛感している

ところであり、これからも町と議  
会が丸となつて、内海から宿毛  
間の高速道路事業化採択に向け引  
続き道路要望活動を続け愛南町  
民の悲願・夢の実現に努めてまい  
ります。

昨年の明るい話題として、ラグ  
ビー日本代表が、ワールドカップ  
初の決勝トーナメント進出という  
快挙を成し遂げた原動力となった  
スローガン「ワンチーム」は、流  
行語大賞を受賞し、その活躍は国  
内外から賞賛を得たことで記憶に  
新しいところです。

また、今年は東京オリンピック・  
パラリンピックでの日本選手のマ  
スマスの活躍を期待するところで  
す。

さて、町村議会においては、全  
国的な人口減少や高齢化の進行の  
影響などもあり、議員のなり手不  
足が深刻化しています。

本町議会においても、これから  
の議会の在り方等検討するため一

昨年議会活性化特別委員会を発足  
し、今後の議会の在り方について  
議論を重ね、定数の削減や報酬等  
まとめてまいりました。

今後は、「図書館・住民集いの館」  
をはじめ、町が提案するさまざま  
な議案に対し、十分な議論を尽く  
せるよう、議長として全力で臨む  
所存でございます。

結びに、全議員が一丸となる「ワ  
ンチーム、ワン議会」として、「災  
害に強い・人に優しく安心して心  
豊かに暮らせる愛南町」の実現に  
まい進してまいりますので、さら  
なるご支援、ご協力を賜りますよ  
うお願い申し上げますとともに、  
皆さまにとりまして「健康で笑顔  
あふれる輝かしい年」となります  
ことを心よりご祈念申し上げます  
ただきます。